

区自治協議会提案事業 事業評価書

秋葉区自治協議会  
(広報部会)

区分	内容
テーマ・事業名	秋葉区自治協議会PR事業
事業目的・概要	秋葉区自治協議会の認知度をさらに高めるため、秋葉区のコミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、積極的な広報活動を行います。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>◆毎月第2水曜日の11:15～10分番組「あきはくはつものがたり」放送            ・8月(新会長挨拶, 広報部会活動) ・9月(かわら版10号, 2部会PR)            ・10月(自治協研修, 3部会PR) ・11月(自治協区研修, 1部会PR)            ・12月(3部会PR, かわら版11号) ・1月(2部会報告, 3部会PR)            ・2月(1部会PR, 会長挨拶) ・3月(3部会報告, かわら版12号)</p> <p>◆自治協議会PRスポットCMの制作・放送            ①「あきはくはつものがたり」をチェック! ②第2部会イベントPR            ③第3部会イベントPR(通常版) ④第3部会イベントPR(尾木ママ出演)            ⑤第1部会PR</p>
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>・秋葉区の特徴の1つコミュニティFMに着目した当事業は、秋葉区の魅力と可能性を感じさせ、普段馴染みのないラジオと秋葉区自治協議会を身近に感じさせるものと思うが、なかなかPRが行き届いていないことも感じている。できれば、公共施設を中心に(民間施設・企業も)普段から「FMにいつ」を流し、区民に伝えていけるようにすると効果が出やすいと思われるので、行政及びFMにいつに提案していきたい。</p> <p>・自治協議会委員である自分でさえ、ラジオを聞く習慣が無いので、まずは自治協議会委員全員が聴取し、普及に努めることが重要である。</p> <p>・当部会のもう一つの重要な事業「かわら版 あきはくはつものがたり」が好評である中、FMを使った広報事業とのコラボ企画など検討し、相乗効果が狙えると良いと感じる。</p> <p>・FMの反響が地域により様々であるので、何かの機会にラジオ番組についてアンケートを実施して、より良いものにしていきたい。同時に、FMにいつに対して、聴取率の確認、小須戸の一部地域での電波環境改善を要望していきたい。</p> <p>・現在、第2水曜日放送分の再放送を、次の土曜日9:20からとしているが、再放送の時間帯として適切かどうかを今後検討し、一番効果が出やすい時間帯への変更を実行したい。なお、第2水曜日の放送時間については、リスナーの定着化を狙い、変更せずにいきたい。</p>
備考	<p>【かわら版「あきはくはつものがたり」発行事業】            第10号:H27. 9. 15発行, 第11号:H27. 12. 15発行, 第12号:H28. 3. 15発行            (執行額)292,528円×3回=877,584円            各号29,000部発行し、全戸配布(自治会経由)のほか公共施設等に配置</p>